

ODA

沖縄脊髄損傷者連合会

しゃりん

80

編集:沖縄脊髄損傷者連合会 TEL/FAX 098-886-4211
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1西棟2階・ボランティア小規模団体室
Eメールアドレス sekiren@proof.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/

第32回九州ブロック 会議熊本大会参加

去る11月13日(木)、14日(金)の二日間、ホテル熊本テルサにおいて、妻屋明全脊連理事長を迎え、九州各県より参加した約50名の車いすの仲間が一同に会し、昨年1年間の活動報告と本年度の活動予定等が話し合われました。

特に、全脊連本部より提案された、全脊連の公益法人化移行を含めた今後の方針が打ち出され、各県支部でも大いに議論し考えをまとめておくよう、大きな宿題を持ち帰ることとなりました。

来年の33回九プロ沖縄大会への参加呼びかけをするとともに、大会運営に尽

力された熊本県支部のスタッフに対して、感謝の言葉と拍手を持って二日間の大会日程を終了しました。

報告：上里



身体障害者用自動車改造 装置整備点検実施

去る11月1日(土)、2日(日)の2日間、浦添市にあるサンアビリティー

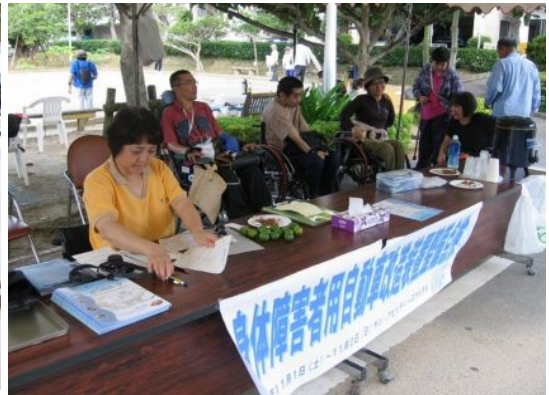
ズうらそえの駐車場において、身体障害者用自動車改造装置、リフトの整備点検が実施されました。

2年振りの実施となる今回も、ニッシン自動車工業の全面的な協力をいただき、埼玉工場から4名、沖縄工場から1名の専門スタッフに参加くださり、2日間無料で改造装置とリフトの点検を行いました。

点検には、会員をはじめ市町村や施設関係者などが参加され、リフト車など多くの障害者用車両の整備点検がなされました。

今回の整備点検におきましても、皆様のご協力により実施出来た事を心より感謝しお礼申し上げます。

報告：事務局



パラリンピック選手

報告会

去る10月19日(日)、那覇市にあるパシフィックホテル沖縄にて、北京パラリンピックに日本代表として参加した、又吉清人、上与那原寛和、仲里進の三選手と、トレーナーとして選手たちのサポートをつとめた川端トレーナーの活動報告会が、関係者約80人の出席者の下、華やかに行われました。

世界のトップレベルの選手達と、自信と誇りを胸に堂々と競い合ってきた選手達の晴れ晴れとした姿を、たくさんの方の拍手で迎えることが出来ました。

報告：上里



大分国際車いすマラソン開催

世界最大級で国際パラリンピック委員会公認レース第二十八回大分国際車いすマラソン(主催・大分県など)が九日、大分市で開かれ、北京パラリンピック銀メダリストの上与那原寛和選手(37) 〓 沖縄市 〓

が、マラソンT52クラスで初優勝を果たした。タイムは1時間47分17秒で、2位に3分27秒の大差をつけた。

上与那原選手は「(北京で)銀メダルを取ったので重圧もあったが、結果が出てうれしい」と喜んだ。パラリンピックの後、支援者へのあいさつ回りや表彰などで十分な練習ができず調整不足だったが、「思ったよりも体がいい状態だった。がむしゃらに走った結果」と勝因を話した。

レースは小雨と強風の厳しいコンディション。風の抵抗を避けるため、一つ上のT53・54クラスの集団に食らいついたのが奏功。二番手以降が速い展開についてこれず、独走と

なった。

上与那原選手は「練習すれば結果はついてくる。コンディションづくりが課題」と気を引き締めめた。

沖縄タイムス抜粋

第8回全国障害者スポーツ大分県大会参加

去る10月11日から3日間、大分県で行われた第8回全国障害者スポーツ大会チャレンジ！おおいた大会（国体）に沖縄シーサークラブが九州・沖縄地区代表として参加してきました。

今回の大会では、全国の強豪との試合を通して今の自分達がどの位のレベルにいるかを再確認できました。また、それだけでな

く、大会前の練習方法や取り組む姿勢、相手チームのプレイスタイルの研究やそれに合わせたチーム練習など、今までに無いシーサークラブの姿が見られ、メンバー個々が今まで以上に対戦相手をしつかり意識して取り組み、その成果が得られたというところで、チームにとつてこの大会は、試合経験以上に大きな収穫が得られた意義のあるものになったと思います。

初戦の相手は、全国でも強豪として名高い神戸市チームでした。クラブ選手権でこれまで何度か対戦したことがあります。全て惨敗。今回も力の差を認めつつ、それでも九州・沖縄地区の代表としてなんとか番狂わせを演じようと、大

会前の2ヶ月弱の間、これまで以上にチームが一丸となつて神戸市対策をたてました。

その結果、これまでは全然太刀打ちできなかった相手に対し、前半は29対32の3点差で折り返し、最後まで食らいついていけました。負けはしましたが、すぐく自信が持てる内容でした。

全国障害者スポーツ大会は去年に引き続き2年連続2回目の出場となり、去年から1勝もできませんでしたが、敗者同士のオープン戦で、地元大分県チームに何とか4点差で勝つことができ、一応九州・沖縄地区の代表として最低限の仕事はできたのではないかと思っています。

広告(エアー沖縄)

今大会で得られた自信を糧に、これからシーサークラブがさらに成長できるのではないのでしょうか。来年こそは全国ベスト4以上の記録を残したいと思いません。期待しててください。

末尾になりますが、応援していただいた関係者の皆様に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。どうもありがとうございます。今後とも変わらぬご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

報告：野原

今号から新企画「おすすめバリアフリー情報」がスタート！会員が日頃から利用しているバリアフリー店を紹介します。トップパターは企画の言いだしっぺ

の仲根建作さんです。

おすすめ バリアフリー店情報①

酒肴「ごっハ」

那覇市久茂地の国道五八号線沿いの「リッチモンドホテル」内にある居酒屋です。やっぱりトイレも含め、ホテル系

店舗はバリアフリー（車椅子トイレOK、段差なし）化されているので、迷ったときはお薦めです。家族ずれよし、接待の多人数（車椅子OK）でも良く、値段もリーズナブルです。車椅子専用駐車場もあります。

営業時間

7：00～25：00

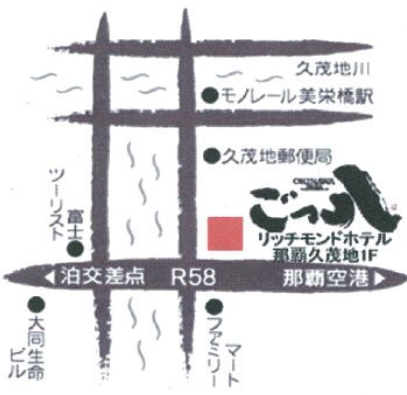
TEL(098)

941-7858

紹介者↓仲根建作でした。



広告(ちはる歯科)



毎月二十五日発行
ODA通巻441号

発行人 沖縄県南風原町字神里六三一 編集人 沖縄県身体障害者福祉協会

沖縄県那覇市石嶺町四一三七三一西棟2F
ボランティア小規模団体室・しゃりん編集部

上里一之

購読料は会費に含む
【頒価 二十円】